

<参 考>

- ・ Meet Startups  創業小聚

台湾のメディア会社「Business Next Media」によって設立された、スタートアップの最新ニュース、業界動向、ベンチャーキャピタルの資金調達情報、業界イベントを提供する、台湾を代表するスタートアップコミュニティプラットフォーム。

- ・ CDIB Capital Group  中華開發資本
CDIB CAPITAL GROUP  CDIB
Capital
Innovation
Advisors

開発創新管理顧問 (CDIB Capital Innovation Advisors Corporation)

台湾金融大手 KGI ファイナンシャル・ホールディングの傘下企業で、豊富なファンド投資及び管理経験を有する。2023 年 3 月、東京・市ヶ谷に「CDIB Tokyo Innovation Hub」を立ち上げ、2024 年 8 月、クールジャパン機構との共同出資により CDIB クロスボーダー・イノベーション・ファンド (CDIB Cross Border Innovation Fund II, LP) を設立。2025 年 6 月には福岡・天神にも拠点を開設し、日本国内でのネットワーク拡大を進めている。多様なイベント開催を通じて、日台スタートアップのグローバル展開をサポート。

- ・ ACE.SG 

シンガポール起業アクションコミュニティ (Action Community for Entrepreneurship)

シンガポール貿易産業省 (MTI) の主導により設立された、同国のスタートアップ・エコシステムを牽引する中心的な民間主導組織。シンガポール国内外の政府機関、投資家、大企業との強力なネットワークを有し、スタートアップの海外進出やイノベーション創出を包括的に支援している。多様なアクセラレーションプログラムやビジネスマッチングを通じて、東南アジア市場を目指す日本企業やグローバル展開を狙うスタートアップの強力なサポーターとなっている。

○ 審査員・コメンテーター

会社名	登壇者		事業内容	会社 HP
MPower Partners Fund L.P. 	ゼネラル・パートナー	 せき みわ 関 美和	<会社紹介> MPower Partners は、次世代を切り拓く起業家の支援をミッションとする日本発のグローバル・ベンチャー・キャピタル・ファンドです。多様なバックグラウンドを有する投資チームが、グローバルなネットワークを生かして国内外のスタートアップを発掘し、独自の ESG フレームワークを通じて長期的かつ持続可能な成長を後押ししています。また日本のスタートアップエコシステムがよりグローバルで多様性に富み、イノベーションが継続的に生まれる環境となるよう、スタートアップと社会の橋渡し役として、起業家や多様なステークホルダーとともに取り組んでいます。 <登壇者紹介> モルガン・スタンレー投資銀行部門を経てクレイ・フィンレイ投資顧問元東京支店長。日本成長株ポートフォリオマネージャーとしてユニクロ等に長期投資。ベビシッター会社メイコーポレーションを立ち上げ、教育関連企業に売却。ピーター・ティール、ベン・ホロウィッツなど、起業家のバイブルを多数翻訳。『ファクトフルネス』は 100 万部を売り上げた。株式会社オリックス、大和ハウス工業株式会社社外取締役。慶應義塾大学文学部・法学部卒業。ハーバード大学院卒業。	
Beyond Next Ventures  (株)	執行役員・パートナー	 はしづめ かつや 橋爪 克弥	<会社紹介> Beyond Next Ventures (BNV) は、創業以来ディープテックに特化した独立系 VC です。医療・バイオ・アグリ・AI・クライメートテックを重点領域に、シード・アーリー中心に日本とインドで約 90 社を出資。研究成果を事業化するカンパニークリエーション機能と独自の人材・エコシステムを強みとする国内最大級のディープテック特化ファンドです。 <登壇者紹介> 新卒でジャフコ入社以後、15 年以上にわたり大学発ベンチャーへの出資に従事。2020 年当社参画、2022 年パートナー就任し、現在は投資部長および執行役員。マイクロ波化学 (IPO) 等の実績を持つ。福岡県出身。	
(株)NCB ベンチャーキャピタル 	ディレクター	 はらだ かずゆき 原田 和幸	<会社紹介> 福岡に拠点を置く西日本シティ銀行を親会社とする地銀系ベンチャーキャピタル。2020 年にベンチャーファンドの運営を開始し、これまでに国内の約 60 社へ投資を行っている。2026 年度より銀行にスタートアップ支援室を設置し、ビジネスコンテストやオープンアクセラレーションのほかシステム、リース、カードなどのグループ会社ネットワークも活かした支援を行っている。 <登壇者紹介> 1999 年福岡シティ銀行 (現西日本シティ銀行) 入行。2005 年より法人部門でストラクチャードファイナンスおよびファンド業務に従事。地場のベンチャーキャピタルへの出向を経て 2021 年より現職。	

Origgin Ventures (株) 	Japan CEO いのうえ たくや 井之上 拓也		<会社紹介> Origgin Ventures は、シンガポール発のディープテック特化型ベンチャークリエーター／VCです。アジアのトップ大学と連携し、大学発技術の事業化とスタートアップの創出・投資をアジア太平洋地域で推進しています。日本では九州に拠点を置き、PARKS と連携しながら、Origgin Ventures Japan を通じてディープテック共創を進めています。 <登壇者紹介> Origgin Ventures Japan 代表取締役。ディープテック領域のベンチャー創出・投資に従事する傍ら、人事制度設計・経営戦略・財務分析等の経営コンサルティングにも携わる。	
Vertex Growth 	Executive Director はやし ゆうき 林 佑樹		<会社紹介> シンガポールを拠点とし、グローバル投資会社 Temasek の 100%子会社 Vertex Holdings の関わるファンドがアンカーLP として出資しているグロースエクイティファンド。2026 年夏からはグローバルで\$300m 強の 3 号ファンドから投資しており、日本においては、ディープテックを中心に、プライベート後期ラウンドと IPO コーナーストーンで 10-30 億程度の投資を行う。トラックレコードは、Geek+, Horizon Robotics、D-fend (Motorola により買収) 等。 <登壇者紹介> 東京大学・同大学院にて AI 関連の研究に携わった後、UTEC(東京大学エッジキャピタル)にてプリンシパルとして IT セクターを担当。2023 年から現職。CFA 協会認定証券アナリスト	

○ 福岡県内スタートアップによるピッチ

会社名	登壇者		事業内容	会社 HP
ザ・ハーモニー (株) The Harmony Inc.	代表取締役 CEO 高橋 和也		<会社紹介> 介護課題を解決するために 2012 年 4 月福岡県飯塚市でザ・ハーモニー株式会社を設立。 以降、「ケアの未来をひらく」を同社の存在意義として、認知症特化型介護施設「ローシャル」の運営と、認知症コミュニケーションロボット「だいちゃん」の開発・販売を手がける。	
			<登壇者紹介> 介護福祉士・認知症ケア専門士。東京とイタリアでのファッションデザイナーを経て同社を起業。	
(株)ACCELStars ACCELStars	代表取締役社 長 CEO 宮原 禎		<会社紹介> 東京大学発の睡眠スタートアップ。世界最高水準の睡眠 AI 解析技術と医療用ウェアラブルを基盤に、睡眠を「脳のデジタルバイオマーカー」として可視化します。企業向け健康経営支援、医療機関向け睡眠医療 DX、製薬企業向け臨床開発支援を展開。医療グループ等との提携を通じ、大規模な睡眠医療データプラットフォームの構築とグローバル展開を推進しています。	
			<登壇者紹介> ACCELStars 代表取締役 CEO。前職にて日本最大の PHR「PepUp」を構築し、米 Fitbit 社との日本独占提携を牽引。ヘルスケア IT 領域で事業立ち上げ・拡大の豊富な実績を持つ。	
F.MED(株) F.MED Medical Engineering & Design	代表取締役 CEO 下村 景太		<会社紹介> F. MED は、独自技術のマニピュレータを搭載したマイクロサージャリー(顕微鏡視下手術)支援ロボットを開発しています。マイクロサージャリーは再建手術やバイパス手術等に活用されますが、技術的な困難から実施できる医師の数に限りがあるとされており、患者さんの治療ニーズに応えきれていないという課題があります。弊社はロボット支援により高度な技術を要する手術の障壁を下げ、治療機会の拡大と成長する世界市場への展開を目指します。	
			<登壇者紹介> (株)アステム在籍時、現 CTO 小栗が九州大学先端医療オープンイノベーションセンターで実施していた手術支援ロボット開発プロジェクトに参画。ロボットの事業化を目指し 2021 年 3 月に F. MED 株式会社を小栗と共に設立。	
(株)Kyulux Kyulux	Chief Business & Strategy Officer 安達 淳治		<会社紹介> Kyulux はレアメタルフリーの TADF/Hyperfluorescence™ 発光技術で高効率・広色域・高寿命発光を実現する有機 EL のゲームチェンジャーです。	
			<登壇者紹介> 大阪大学を卒業後、松下電工(現パナソニック)、九州大学を経て、2015 年九州大学教授安達千波矢らと Kyulux を設立。現在 Chief Business & Strategy Officer	

KAICO(株) 	シニアマネージャー ふくもと ただひろ 福本 忠宏		<会社紹介> KAICO は、九州大学発のバイオベンチャーです。独自のカイコ・バキュロウイルス発現技術を活用し、難発現タンパク質の製造、動物用経口ワクチン・飼料添加物、ヒト用ワクチンの開発を通じて、「カイコで世界を変えていく。」ことを目指しています。 <登壇者紹介> ソニーで約 20 年にわたり海外事業・事業開発に従事し、ベトナム法人責任者などを歴任。2026 年 KAICO 入社。現在はアジアを中心に、飼料添加物・ワクチン事業の海外展開を推進。	
--	---	---	---	---

○ 台湾スタートアップによるピッチ

会社名	登壇者	事業内容	会社 HP
臻至科技有限公 司 Alpenglow Tek	Co-founder & Head of BD 共同創業者 兼 事業開発責任者 Phyllis Huang	 <会社紹介> 臻至科技は、低消費電力エッジ AI チップ技術に特化したスタートアップ企業です。モジュール式 AI SoC プラットフォームおよび CIM (Computing-in-Memory: メモリ内演算) を用いた超小型 AI 推論 IP を提供しています。 当社のコア技術は、メモリ内演算によってデータ移動に伴う消費電力を削減し、チップの電力課題を根本から解決するものです。最大で 100 倍のエネルギー効率向上を実現し、ウェアラブルデバイス、産業用センシング、医療モニタリング、超小型ロボット、常時稼働型 (Always-on) エッジ AI デバイスなど、幅広い用途に適しています。 多様化するエッジ AI アプリケーションおよび顧客企業による低消費電力チップの自社開発ニーズに対応するため、臻至科技は CIM 周辺回路と FPGA/ASIC 検証フローを統合する技術力を核心的な価値としています。限られた消費電力・開発期間・演算リソースという制約の中で、お客様が差別化された競争力を持つスマート端末製品を実現できるよう支援します。 <登壇者紹介> 学歴： 国立政治大学 MBA、国立台湾大学 心理学科 職歴： ASUS および Cooler Master にて、ビジネスおよび企業実務の経験を積む。製品マーケティング研修、部門横断型プロジェクト、人材・組織開発、国際協業などに携わる。 臻至科技入社後は、これまでの経験を半導体および Edge AI 分野に活かし、国内外の顧客、パートナー、投資家との関係構築・開拓を担当。会社の技術力を具体的なビジネス機会へと結びつけることに取り組む。	
城智科技 股份有限公司 AIRA	BD Manager 事業開発マネー ジャー SATOZAKI REI	 <会社紹介> AIRA は、AI 画像解析に特化した企業であり、AI アルゴリズム、画像認識、システムインテグレーションにおいて高い専門性を有しています。GPU の新規導入を必要とせず、既存の CCTV をそのまま活用して AI アプリケーションを実装できる、効果的かつ迅速に導入可能なエッジ AI ソリューションの開発に注力しています。 従来の監視システムは、事後の映像確認に多くの人手を要し、検索効率の低さ、事象追跡の困難さ、導入コストの高さといった課題を抱えていました。AIRA は AI 人物追跡とリアルタイム認識により、対象の迅速な検索と事象対応効率の向上を実現し、受動的な監視をプロアクティブな防犯・防護へと転換します。 AIRA のソリューションは、小売、製造工場、スマートビルディング、公共安全など幅広い分野で活用されており、お客様の業務効率向上、セキュリティ強化、デジタルトランスフォーメーションの加速を支援しています。20 年以上にわたる AI 画像処理の実	

			績を有し、Intel、AWS、Network Optix など国際的なリーディングブランドとの協業実績があるほか、アジア、欧州、南北アメリカで強固な販売代理店・パートナーネットワークを構築しています。GPU 不要のエッジ AI アーキテクチャと高い統合力により、AIRA はより低い導入コストと高い拡張性で、世界中のお客様のスマート化アップグレードを支援します。 <登壇者紹介> 東京外国語大学を卒業。 電子材料分野において 20 年以上にわたる海外貿易・国際ビジネスの経験を有する。 現在は映像監視およびソフトウェア開発分野にも事業領域を広げ、城智科技のグローバル事業展開と技術統合・応用の推進に積極的に取り組んでいる。	
阿波羅電力股份有限公司 Apollo Power	Global Marketing Manager グローバルマーケティング責任者 Sun Hsieh		<会社紹介> 阿波羅電力（アポロパワー）は 2021 年に設立され、再生可能エネルギーの電力小売販売および AI エネルギーマネジメント事業に特化しています。 【解決する課題】半導体産業や AI 算力（コンピューティング）センターなど高エネルギー消費産業を対象に、電気料金コストの高騰、電力供給の不安定さ、人手による電力調整（ディスパッチ）の非効率性という中核課題を解決します。 【対象顧客】主要顧客は大口電力需要家、ディープテック製造業、そして安定した電力供給を必要とする算力センターです。 【競争優位性】100 名規模の専門チームを擁し、300MW 以上の案件管理実績と 4 億元（台湾ドル）の増資による資金力を有しています。独自開発の「AI スマートディスパッチ意思決定システム」により、負荷分析から実際の電力調整までを網羅するワンストップソリューションを、SaaS サブスクリプションおよび節電シェアリング（成果報酬）モデルで提供しています。金炬賞をはじめとする複数の国家級表彰を受賞しており、高い技術優位性と複数市場への高い展開可能性（スケーラビリティ）を備えています。 <登壇者紹介> スマートエネルギーおよび GreenTech 分野におけるグローバルな Go-to-Market 戦略と事業拡大を統括。AI を活用した成長戦略とエンタープライズ市場に関する知見を駆使し、国境を越えた市場ニーズと、大規模なデジタル・エネルギーインフラの展開をつなぐ事業開発を推進している。	

精拓生技股份有限公司 Cancerfree biotech	CEO 代表取締役社長 Po Chen		<会社紹介> 精拓生技（CancerFree Biotech）は、患者中心主義と精密医療の理念のもと、従来のがん治療における「試行錯誤的な投薬」、および実験室プロセスが人的経験に大きく依存し、標準化された記録が欠如しているという課題の解決に取り組んでいます。 当社は独自の腫瘍オルガノイド技術を核心に、がん患者、医療機関、製薬企業の研究開発部門向けに「腫瘍アバター」を用いた薬剤スクリーニングサービスを提供し、臨床における投薬精度を大幅に向上させるとともに、新薬開発期間の短縮を実現しています。CancerFree の競争優位性は、AI データドリブンと自動化プロセスを融合させ、「Smart Lab（スマートラボ）」コンセプトを積極的に実践し、実験操作のデジタル化・標準化を推進している点にあります。このビジョンのもと、CancerFree は AI スマートラボアシスタントを開発し、一人称視点を活用して実験を妨げることなく操作の全過程を自動的に記録。厳格なデータ匿名化および暗号化保護と組み合わせることで、従来の実験記録が煩雑で追跡困難であったという課題を根本から解決しています。 CancerFree は、このソフトウェアとハードウェアを統合したスマートソリューションを通じて、貴重な医療技術を継承可能かつ追跡可能な標準化データへと転換し、「患者中心主義」という理念を実践することで、世界のバイオメディカル業界に革命的な変革をもたらします。 <登壇者紹介> Po は、精拓生技の創業者・最高経営責任者および代表取締役です。 IT 分野の専門的なバックグラウンドを有し、モルガン・スタンレーにて 10 年以上にわたり勤務、管理職として国際金融とテクノロジー統合に関する豊富な実務経験を積んできました。父親ががんを患ったことを契機に、Po は台湾へ帰国し、治療に寄り添う決断を下します。この介護者としての原体験が大きな原動力となり、精拓生技を創業しました。 Po のリーダーシップのもと、精拓生技は国内外の数多くの注目すべきスタートアップアワードで高い評価を獲得してきました。主な受賞歴には、第 18 回国家新創賞、第 22 回新創事業賞、「Meet the Drapers」スタートアップリアリティ番組シーズン 5 世界優勝、RAMEN TECH Fukuoka、Kozarocks Okinawa、SusHi Tech Tokyo、Asian Entrepreneurship Award などが含まれます。 2025 年には、台湾のスタートアップとして唯一、世界有数の研究機関である沖縄科学技術大学院大学（OIST）の Innovation Accelerator に採択され、グローバル市場への展開と国際戦略パートナーシップをさらに加速させ、精密医療分野における産業的インパクトの拡大を続けています。	
--	---	---	--	---

鎮鎧科技股份有限公司 Chen Kai Tech	Offshore Sector Advisor オフショア部門 アドバイザー Jenny Hsu		<会社紹介> 鎮鎧科技は、2022 年に FITI×IoT アワードでの優勝を機に設立された企業です。チームメンバーは、スタートアップ企業の元社員および大学卒業直後の学生によるスピンオフで構成されています。これまでに 2021 年オープンデータ賞、2022 年第 1 回 XC10T & FITI コンテスト優勝など、複数の実績を有しています。 当社は、水質・水域関連の検知および環境クリーニングを目的としたモジュール式多機能水上無人機（USV）およびそのシステム開発に注力しています。2023 年より複数の現場で研究開発成果の実証を開始しており、港湾、河川、運河等における水深・水質の測定、浮遊ごみや油汚染の除去などを対象としています。 チームは 15 年以上にわたる無人システム開発の経験を有し、国際的な背景も備えています。現在、上場企業、学術・研究機関、政府機関、国防・軍警機関と連携し、多機能無人船（港湾サービスおよび河川サービス）の開発・応用、ならびに 4G/5G 通信技術の統合に取り組んでいます。国内外における事業展開の目標は、民生市場と軍需市場の双方に及んでおり、2025 年 6 月には提携企業を支援して台湾軍向けに小型多機能無人船のデモンストレーションを実施しました（台湾全土でデモに選定されたのはわずか 3 社のみ）。 <登壇者紹介> 學歷（学歴） （ドイツ）ザールラント大学 - 法学修士（LL.M.） （台湾）国立政治大学（NCCU）- 外交学科（学士） 職歴（職歴・経歴） 洋上風力発電業界（現職）- 2.5 年 スタートアップ・エコシステム - 7.5 年 駐台湾英国協会（英国政府事務所）- 科学技術・イノベーション担当官 NGO / UNFCCC COP16（南アフリカ）気候変動ユースアンバサダー	
-------------------------------------	---	---	---	---

智穎智能股份有限公司 Moldintel	CEO 代表取締役社長 張詠翔		<会社紹介> 智穎智能 (Moldintel) は、AI SaaS クラウド型オートパイロットソフトウェア(自律制御ソフトウェア)を通じて従来のプラスチック製造モデルを変革し、プラスチック製造業界にスマート製造ソリューションを提供することに取り組んでいます。従来のプラスチック射出成形産業は、熟練職人の技術・経験の継承断絶、ベテラン技術者の高齢化、そして高いエネルギー消費といった深刻な課題に直面しています。Moldintel の製品はまさに「バーチャル熟練職人」として、製造経験の体系化を支援し、工場における設備立ち上げから量産開始までの時間とコストを大幅に削減することで、従来型製造業の生産競争力を全面的に刷新します。 <登壇者紹介> 學歷 (學歷) 中原大学 機械工学科 博士課程修了 (工学博士) 職歴 (職歴・経歴) Smart Molding Solutions Co., Ltd. (智穎知能) CEO (最高経営責任者) 中原大学 機械工学科 非常勤助教 中原大学 スマート製造研究開発センター ポストドクター (博士研究員) 専門分野 (専門分野) スマート製造 (インテリジェント・マニュファクチャリング) 樹脂流動解析 (モールドフロー解析) スマートファクトリー向けクラウドプラットフォーム	
---------------------------------	--------------------------------	---	--	---

○ シンガポールスタートアップによるピッチ

会社名	登壇者		事業内容	会社 HP
Aires Applied Quantum Technology 	Co- Founder & Deputy CEO Bernard Soo		<会社紹介> Aires Applied Tech はシンガポール発のディープ テック企業で、量子セキュリティと持続可能な 2D コード技術を開発しています。AAT は耐量子暗号 (PQC)・量子安全暗号を、EcoQCode は安全で持続可 能な次世代 2D コードを提供します。 <登壇者紹介> バーナード・スーは Aires Applied Tech 共同創業者 兼副 CEO。銀行・ウェルスマネジメントで 20 年以上の 経験を持ち、元 Singapore Fintech Association 理 事、SMU 客員教授。量子技術、フィンテック、サイバ ーセキュリティ、DX の専門家。	
ELGO AI 	Co- Founder & CEO Lee Gang		<会社紹介> 企業向けエージェント AI プラットフォーム 「ELGO AI」を提供。ノーコードで SAP、Microsoft Teams、Slack など 20 以上のシステムと連携し、複数 システムや文書を横断する業務プロセスを、高精度か つ高信頼性の AI エージェントで自動化。クラウドおよ びオンプレミス環境に対応し、最短 2 週間で導入可 能。ISO 27001 認証も取得済み。 <登壇者紹介> リー・ガンは、エンタープライズ AI の導入、プロダ クト開発、応用 AI 研究において 15 年以上の経験を持 つ AI の専門家です。民間・公共の両セクターでデータ および AI 分野のリーダー職を歴任し、シンガポール国 立大学 (NUS)、シンガポール社会科学大学 (SUSS)、ナ ンヤン・ポリテクニクでも AI・データ分析の講義を 行っています。NUS で Business Analytics の修士号を 取得しています。	
GROUNDUP.AI 	Head of Commercial Waiming Poo- Cheong		<会社紹介> Groundup.ai は「コグニティブ・メンテナンス」の 先駆者です。自律型マシンインテリジェンスを活用 し、ミッションクリティカルな設備をダウンタイム なしで最高の性能のまま稼働させ続けます。	

NEUROWYZR 	Chief Executive Officer PANG Sze-Yunn		<会社紹介> NeuroWyzr は、デジタル神経科学と AI を活用し、脳の健康寿命の最大化を目指す企業です。脳機能低下の早期発見から治療・ケア、継続的なモニタリングまでを支援。健康成人や高齢者の認知機能評価に加え、認知機能低下リスク者の長期モニタリング、脳卒中後の認知機能低下のモニタリングにも対応しています <登壇者紹介> CEO の Sze-Yunn Pang は、デジタルヘルス製品 (Philips)、ヘルスケアサービス (NTUC Health Home Care)、エンタープライズソフトウェア (Microsoft)、および公共部門 (シンガポール外務省) において、幅広い事業開発・商業化の経験を有しています。また、世界経済フォーラム (World Economic Forum) の「Longevity Council」のメンバーを務めました。	
RUSHOWL 	Chief Executive Officer Shin Ng		<会社紹介> RushOwl は、バスなどの公共交通を AI で効率よく運行するためのシステム「AI モビリティ OS」を開発・提供している会社です。シンガポール、香港、ブルネイで事業を行っており、ブルネイでは国から 20 年間の交通事業の運営権を任されています。 同社の特徴は、ソフトウェアを作るだけでなく、自らバスを運行している点です。運行事業者向けの管理システム「RushOS」と、乗客の需要に合わせて車両を配車する AI「ChronOS」を自社の運行で 8 年間使い続けてきました。そのため、実際の現場で効果が確認された仕組みを他の事業者や自治体に提供でき、新しい地域にも数か月という短期間で導入できます。 日本では、地方の観光地で「駅に着いた後の移動手段がない」という課題に取り組みます。国内・海外からの観光客が、駅から観光地や宿泊先まで気軽に移動できるよう、オンデマンド型のバスサービスの展開を目指しています。	